



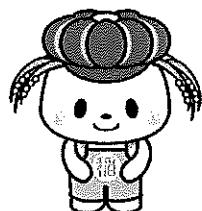
INASHIKI CITY

11月定例記者会見次第

とき 令和元年11月29日(金)
午後3時～
ところ 稲敷市役所
3階 321会議室

1. 市長あいさつ 市長
2. 令和元年第4回稲敷市議会定例会について
提出案件概要説明 総務部長
組織機構改革 総務課長
3. その他
①オオヒシケイ飛来状況 環境課長
②愛しき稻しきイルミネーション2019クリスマスイベント
秘書広聴課長
4. 質疑応答

稲敷市公式マスコットキャラクター



令和元年 第4回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料
《R元. 11. 29》

■議 案

・専決処分の承認	・・・・・	2件
・条例制定	・・・・・	1件
・条例改正	・・・・・	4件
・組合規約の変更	・・・・・	1件
・R元年度 各会計補正予算	・・・・・	5件
・市道路線の廃止	・・・・・	1件
・訴えの提起	・・・・・	1件

合

計

15件

■概 要

○議案第97号 <専決処分の承認を求めることについて>

- ・令和元年度稻敷市一般会計補正予算（第4号）

補正額 171,739千円

補正後の予算総額 22,451,007千円
(歳出補正)

- ・【総務費】交通安全施設整備事業（修繕料） 3,200千円・(議案書P5)
- ・【民生費】社会福祉事務費（被災者生活再建支援事業） 8,000千円・(議案書P5)
- ・【衛生費】災害等廃棄物処理事業(収集運搬処理等) 87,384千円・(議案書P5)
- ・【消防費】災害見舞金支給事業 8,000千円・(議案書P5)
- ・【災害復旧費】公立学校施設・幼児教育施設ほか 35,155千円・(議案書P6)
- ・【予備費】予備費 30,000千円・(議案書P6)

○議案第98号 <専決処分の承認を求めることについて>

- ・令和元年度稻敷市一般会計補正予算（第5号）

補正額 20,664千円

補正後の予算総額 22,471,671千円
(歳出補正)

- ・【総務費】管財事務費（調査・測量、不動産鑑定委託） 1,976千円・(議案書P5)
- ・【消防費】消防団運営費・防災費（備品）等 17,871千円・(議案書P5)
- ・【教育費】東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致推進事業 817千円・(議案書P5)

令和元年 第4回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料
《R元. 11. 29》

○議案第99号 <稻敷市部設置条例の制定について>

- ・令和2年度に実施する市の組織機構改革に伴い、各部の名称及び分掌事務を改めるため、「稻敷市部設置条例」の全部を改正するもの。

○議案第100号 <稻敷市都市計画審議会条例等の一部改正について>

- ・議案第99号「稻敷市部設置条例」の制定に伴い、関連する「稻敷市都市計画審議会条例」等の6条例について一部改正を行うもの。

(改正する条例)

- ・稻敷市都市計画審議会条例
- ・稻敷市工業用水道事業の設置等に関する条例
- ・稻敷市水道事業の設置等に関する条例
- ・稻敷市入札監視委員会設置条例
- ・稻敷市いじめ問題対策連絡協議会等条例
- ・稻敷市公共下水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例

○議案第101号 <稻敷市職員の給与に関する条例等の一部改正について>

- ・人事院勧告に基づく、国家公務員の「一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律」及び「特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律」が、令和元年11月15日に成立したことに準拠し、市一般職職員の給料表を若年層で平均0.1%程度引上げ、勤勉手当の支給割合を年間0.05月分引上げる改定を行うと共に、常勤特別職及び特定任期付職員、並びに議會議員の期末手当の支給割合について同様改定等を行うため、関連する3条例を改正するもの。

(改正する条例)

- ・稻敷市職員の給与に関する条例
- ・稻敷市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例
- ・稻敷市一般職の任期付職員の採用等に関する条例

○議案第102号 <稻敷市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について>

- ・「災害弔慰金の支給等に関する法律」及び「災害弔慰金の支給等に関する法律施行令」の一部改正に伴い、災害弔慰金等の支給に関する事項の調査審議に係る審査会を設置するほか、所要の規定を整備するため、当該条例の一部改正を行うもの。

○議案第103号 <稻敷市公共下水道事業受益者負担等に関する条例の一部改正について>

- ・当該条例において、都市計画法第75条の規定に基づく「受益者負担金」と地方自治法第224条の規定に基づく「分担金」の名称について「負担金」に統一するとともに、排水区域の区分を「負担区」に統一するもの。

令和元年 第4回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料
《R元. 11. 29》

○議案第104号 <江戸崎地方衛生土木組合規約の変更について>

- ・江戸崎地方衛生土木組合の会計管理者について、組合管理者の属する市村の会計管理者をもって充てるための規約変更について、地方自治法の規定により構成市村議会の議決を求めるもの。

○議案第105号 <令和元年度稲敷市一般会計補正予算(第6号)>

補正額	144,706千円
補正後の予算総額	22,616,377千円
債務負担行為(設定16事業)、地方債補正(変更1事業)	
(主な歳出補正)	
・【総務費】	
本庁舎管理費(備品購入費)	12,852千円・(議案書 P12)
産業創出支援事業(地域資源活用型補助金)	11,207千円・(議案書 P13)
自家用有償旅客運送事業(東地区ワゴン車交通)	5,823千円・(議案書 P13)
・【民生費】	
老人ホーム入所援護事業(老人保護措置費)	7,083千円・(議案書 P14)
介護保険特別会計繰出金	19,583千円・(議案書 P14)
・【農林水産業費】	
土地改良振興事業(負担金・補助金)	22,248千円・(議案書 P18)
多面的機能支払交付金事業(国県等返還金)	20,278千円・(議案書 P18)

○議案第106号 <令和元年度稲敷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)>

補正額	176千円
補正後の予算総額	5,357,702千円
(歳出補正)	
・【総務費】国民健康保険事務費(電算処理委託料)	176千円

○議案第107号 <令和元年度稲敷市介護保険特別会計補正予算(第3号)>

補正額	156,660千円
補正後の予算総額	3,935,284千円
(歳出補正)	
・【保険給付費】	
施設介護サービス給付費(負担金)	147,033千円
居宅介護住宅改修費(補助金)	3,382千円
介護予防サービス給付費(負担金)	4,855千円
介護予防サービス計画給付費(負担金)	1,346千円
・【地域支援事業費】高額介護予防サービス費相当事業(補助金)	44千円

令和元年 第4回 市議会定例会 提出案件 記者発表資料
《R元. 11. 29》

○議案第108号 <令和元年度稲敷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)>

補正額	900千円
補正後の予算総額	1,001,040千円
(歳出補正)	
・【総務費】職員給与関係経費（給料等）	900千円

○議案第109号 <令和元年度稲敷市下水道事業会計補正予算(第1号)>

《収益的収入及び支出》

・収益的収入補正予定額	28,847千円
補正後の収入予定額総額	2,012,487千円
・収益的支出補正予定額	28,847千円
補正後の支出予定額総額	1,995,442千円
(「下水道事業費用」補正)	
・営業費用（管渠費・処理場費・総係費・資産減耗費）	8,983千円
・特別損失（災害による損失：台風15・19号被害）	19,864千円

《資本的収入及び支出》

・資本的収入補正予定額	△28,847千円
補正後の収入予定額総額	1,442,970千円
・資本的支出補正予定額	14,640千円
補正後の支出予定額総額	1,486,457千円
(「資本的支出」補正)	
・建設改良費（公共下水道(7,141千円)・農業集落排水(7,499千円)更新費（ポンプ交換））	14,640千円

(資本的収入が支出に対し不足する額43,487千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填。)

○議案第110号 <市道路線の廃止について>

- 市道4路線を廃止するもの。
江戸崎地区1路線：(江)4262号線（道路現況の消失により廃止。）
東地 区3路線：(東)665号線・667号線・683号線（道路未供用により廃止。）

○議案第111号 <訴えの提起について>

- 住宅明渡し等請求
賃借人は市営住宅家賃を滞納し、再三にわたる支払催告にも応じず、弁護士を通じた滞納家賃の支払い通知等にも応じないため、民事訴訟法に基づき龍ヶ崎簡易裁判所に当該住宅の明渡し、並びに滞納家賃の全額支払いを求める訴えの提起を行い、又は和解するため、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めるもの。

令和2年度機構改革について（R元.11.29記者発表）

○目的

現在、社会環境の変化により、市民ニーズは多様化・複雑化しています。今般、市民サービス向上を目的に、また、本市が抱える様々な課題に柔軟かつ的確に対応するため、関連性のある業務の集約化と整理を行い、役割を明確にした組織とするため、組織・機構改革を実施します。

○組織機構改革のポイント

1. 市長部局について

現在、市長部局においては6部「政策調整部」、「総務部」、「市民生活部」、「保健福祉部」、「産業建設部」、「上下水道部」の構成となっていますが、これを再編成し「行政経営部」、「地域振興部」、「市民生活部」、「保健福祉部」、「土木管理部」の5部構成とします。

☆「行政経営部」の新設

現在の「政策調整部」の一部と「総務部」の管理部門、及び危機管理部門を整理統合して「行政経営部」を新設し、市役所の行政機能管理運営部門として機能強化を図ります。

☆「地域振興部」の新設

「政策調整部」の一部と「産業建設部」の一部で所管していました、まちづくり、地域活性化、産業振興の業務を集約して「地域振興部」を新設し、本市の重点施策の取組強化を図るまちづくり推進部門といたします。そのため、「地域振興部」には、市民生活部より「市民協働課」を移管し、各地区センターに公民館機能を併設し教育委員会と連携の下、公民館活動を核とした地域づくりを推進していきます。

2. 教育委員会について

☆「教育政策課」「スポーツ振興課」の新設

教育委員会では、幼小中教育の連携を基本とした教育環境の新たな方針策定

に取り組むなど、教育に関連する政策・企画を担う新しい部署として、「教育政策課」を新設します。

また、現在の生涯学習課の社会教育業務と社会体育業務を分割し、社会教育業務については公民館活動を核とした地域づくり業務の重点化を図るため、江戸崎中央公民館に「生涯学習課」を移設し、社会体育業務については、子供から高齢者まで生涯スポーツ社会の実現を目指す部署として江戸崎体育館に「スポーツ振興課」を新設します。

○企画監の導入

☆「企画監」の新規導入

部長職の補佐役として、庁内及び部内横断的政策の調整、また、市議会をはじめ関係組織・団体との連絡調整、重点施策実現のための調整役として新たに「企画監」を配置します。

当面は必要とする部署に配置することとし、来年度は「行政経営部」と「教育委員会」への配置を予定しております。

令和元年第4回稻敷市議会定例会 会期日程表

(会期：12月3日～12月17日 15日間)

日次	月 日	曜日	開議時間	会議種別	議 事
1	12月 3日	火	午前10時	本会議	◎開会 ◎市長提案理由の説明
2	12月 4日	水		休 会	議案調査日 議案等質疑通告締切（正午）
3	12月 5日	木	午前10時	本会議	◎一般質問（5名／14名のうち）
4	12月 6日	金	午前10時	本会議	◎一般質問（5名／14名のうち）
5	12月 7日	土		休 会	
6	12月 8日	日		休 会	
7	12月 9日	月	午前10時	本会議	◎一般質問（4名／14名のうち）
8	12月10日	火		休 会	議事整理
9	12月11日	水	午前10時	委員会	◎常任委員会審査（産業建設常任委員会）
10	12月12日	木	午前10時	委員会	◎常任委員会審査（市民福祉常任委員会）
11	12月13日	金	午前10時	委員会	◎常任委員会審査（総務教育常任委員会）
12	12月14日	土		休 会	
13	12月15日	日		休 会	
14	12月16日	月		休 会	議事整理
15	12月17日	火	午前10時	本会議	◎委員長報告、討論、採決 ◎閉会

一般質問通告書一覧表

令和元年第4回定例会

質問順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	中沢 仁員 議	1. 稲敷市におけるふるさと納税について	稻敷市におけるふるさと納税について伺う。	市長 副市長 担当部長
		2. 稲敷市におけるシティプロモーションについて	平成28年第4回定例会で質問した稻敷市におけるフィルムコミッションを含めたシティプロモーションのその後の進捗状況について伺う。	市長 副市長 担当部長
2	篠田 純一員 議	1. 台風や大雨への市内排水計画及び対策について	台風や大雨による道路冠水や床下・床上浸水への対策は急務である。 市内における道路冠水、床下・床上浸水被害が発生した地域は、排水計画が必要と考える。また、今回被害が発生した箇所へも今後どのように対策をしていくのか伺う。	市長 副市長 担当部長
		2. 議會議員と執行部との災害情報の共有を強化する体制について	議会運営委員会では、市の非常体制・第2配備が敷かれた場合の災害発生時の対応方針を定めた。第2配備以外の本年9月以降のそれぞれの災害においても、議會議員と執行部との災害情報の共有を強化する体制を作る事は急務と考える。 議員へと集まる情報、また議員が得られた情報を執行部へ伝え、そして執行部はその情報等をどのように集約し、その対応策についてどのように議員へ伝えるか今後の体制について伺う。	市長 副市長 担当部長
3	柳町 政広員 議	稻敷市の防災対策について	①今般の台風15号、19号及び大雨による稻敷市の被害状況と対応について(全般/農作物被害/河川・道路倒木等/学童・児童生徒の登下校/廃棄物等) ②稻敷市の災害協定の現状と今後について ③市内の自主防災組織の現状と今後について	市長 担当部長
4	沼崎 孝雄員 議	成田空港の更なる機能強化に伴う環境対策について	成田空港の運用時間が開港以来初めて1時間延長され、深夜0時までとなりました。稻敷市の一部地域において第一種騒音区域に指定され、NAAにより騒音対策費が出される。 稻敷市の対策地域の外側においての対策費補助の取組みについて伺う。	市長 担当部長
5	松戸 千秋員 議	災害対策の強化について	近年の自然災害は想定をはるかに超える甚大な被害をもたらしています。稻敷市の災害対策の検証と今後の対策強化について伺う。 ①避難所の開設について ②備蓄品の整備について ③情報伝達のあり方について ④自主防災組織と防災士の役割について	市長 担当部長

質問順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	竹神 裕輔 議員	子育て支援センターの運営について	①利用者数の推移と現状・課題について ②幼保無償化による影響と今後の運営方針について ③ファミリーサポートセンター事業について	市長 担当部長
7	中村 三郎 議員	1. 飼料用米について	飼料用米の収穫量は、ここ数年減収傾向にあるが、今年も相次ぐ風水害に見舞われて大幅な減収となってしまい、殆どの生産者が基準収量を確保出来ない状況ですが、市の対応を伺う。	市長 担当部長
		2. 異常降水時における対策について	この度の台風15号の大霖により幹線排水機場である十余島、伊崎両機場の停電が数日間に渡ってしまったため、収穫目前の水稻が水没てしまい、穗発芽を誘発して著しく品質低下を招いてしまったが、異常降水時の市の対策について伺う。	市長 担当部長
		3. 広域農道の西代、稻敷大橋間の県道への格上げについて	現在、広域農道となっている西代、稻敷大橋間は稻敷市が維持管理しているが、しかしながら稻敷大橋から先の浮島地先は県道となっており、茨城県が管理している。広域農道の現状は鹿島工業地帯から関東各方面への産業道路であり、広域農道の県道への格上げについて伺う。	市長
8	山本 彰治 議員	今年の台風災害による今後の教訓について	①今年の台風災害では、今後の自然災害に対して多くの課題を残してくれました。その中で、管理者が不在の空き家は二次災害の危険があることがあらためて認識されました。危険な空き家がそのまま放置されないための今後の対策を伺う。 ②全国に報道された今回の台風災害の中で、気になるのが避難所でのプライバシーの問題でした。自治体によってはきちんと仕切りがあって、また、ほかの自治体では全くの雑魚寝状態でした。避難生活が長引く場合を想定し、プライバシーについての備えはどう考えるか伺う。	市長 担当部長
9	寺崎 久美子 議員	大雨豪雨に特化した防災・減災について	①災害情報の伝達について 避難行動にむけての正確な情報伝達について伺う。 ②災害時の避難所について 災害避難協定を結んでいる隣接市町村の避難所開設について伺う。 ③災害時の学校の下校対応について 気象観測データから大雨警戒が早めに呼びかけられたが、下校対応について伺う。	市長 担当部長

質問順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	若松 宏幸 議員	1. 再生可能エネルギーによる地域活性化に向けた取組みについて	使用する電力の全てを再生可能エネルギーで発電した電力にすることに取組んでいる企業の連合体「RE100」が世界的に広がっています。また、昨年7月「エネルギー基本計画」が閣議決定され、「再生可能エネルギーの主力電源化」が盛り込まれました。このような社会情勢に対応する意味でも、再生可能エネルギーの活用強化が必要と考えます。多くの自治体が再生可能エネルギー活用による地域活性化に貢献する公益的事業体に取組んでいるが、稲敷市の対応について伺う。	市長 担当部長
		2. 地域づくりにおける社会教育の充実について	稲敷市では生涯学習講座、いなしき子ども大学や社会体育関連事業等、様々な社会教育、学習活動を行っていますが、地域の課題解決につながっているとは言い難い、のが実情です。弱い立場の人の課題を共有化することで見えてくるものがあります。地域の諸問題を解決するための社会教育について伺う。	市長 担当部長
11	椎野 隆 議員	1. 稲敷市の防災無線について	①現在何ヶ所設置されているか。それで周知できているのか。 ②拡大する予定はあるのか。	市長 担当部長
		2. 情報発信について	①市の情報等をインターネットやスマートフォンで周知しているが、加入者はどの位いるか。充分なのか。 ②情報が届かない人へ向けての利用の推進の仕方(スマートフォンを持っている人への)はどうか。	市長 担当部長
		3. 環境美化について	①環境美化条例に定める危険状態にある枯れ草等の市民からの苦情件数は何件あるか。 ②環境美化条例に基づき、市から勧告しているにもかかわらず、放置されている件はないのか ③自宅に隣地からの倒木の危険がある場合の対策はどうなっているか。	市長 担当部長
12	山口 清吉 議員	1. 洪水対策について	10月の豪雨(台風21号)により鳩崎(姥神)周辺で洪水が発生し、5件が床上浸水となりました。当事者、地域住民は筆舌に尽くし難い苦労をしています。 床上浸水(洪水)が起きないように抜本的対策を求めます。 今回も災害が起き、事後のフォローがされず大変苦労しています。行政としても援助すべきではないかと考えるがいかがか。	市長 担当部長

質問順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
		2. 住宅リフォーム制度について	住宅リフォーム制度はリフォームする市民にも工事をする業者にも喜ばれ、稲敷市の活性化にもつながります。県内では少ない市町村が実施しています。 本市でも住宅リフォーム制度を実施する考えはないか伺う。	市長 担当部長
13	根本 浩 議 員	1. 稲敷市文化振興基金条例の設置が必要と考えるが伺う。	地域の特徴である水と緑に包まれた豊かな自然と受け継がれる伝統・歴史の息づく稲敷市が多くの市民の誇りと愛着のある「ふるさと」として成熟していくように、今、この場に立っている我々は先駆けになって取り組まなければならない問題だと感じます。その上で文化振興基金条例が必要になると考えますが、市の考えを伺う。	市長 教育長 担当部長
		2. 稲敷市歴史街道の構築が必要と考えるが伺う。	稲敷市の埋もれている歴史、偉人を掘り起こし、それらを知らない世代と地域の人たちに偉大な先人の功績を顕彰し伝えることで、郷土への愛着を深める事ができると考えますが、市の考えを伺う。	市長 教育長 担当部長
14	浅野 信行 議 員	1. 農福連携について	農福連携とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組みです。 全国各地において様々な形での取組みが行われており、農福連携は確実に広がりを見せています。 稲敷市も農福連携に取組んではいかがでしょうか。市長に伺います。	市長 担当部長
		2. バイオマスタウン構想について	稲敷市では平成21年度に稲敷市バイオマスタウン構想を策定しました。 現状とこれからのバイオマスタウン構想の取組みについて伺います。	市長 担当部長

【報道関係者各位】

令和元年 11月 29日

天然記念物オオヒシクイの越冬飛来状況
28日現在：157羽が飛来

雁の仲間オオヒシクイは、今シーズンも稻敷市江戸崎入干拓（通称：稻波干拓）に飛来しています。

稻波干拓に飛来するオオヒシクイは関東地方で唯一の個体群で、さらには太平洋岸としては、大変貴重な越冬地になっています。

11月3日に5羽が渡来してから、家族やグループで次々に到着し、現在157羽が稻波干拓で羽を休めています。この数は、オオヒシクイの記録を取り始めてからの最大越冬数です。

例年ですと、12月中旬頃まで飛来数が増えると思われます。

稻敷市では、稻波干拓南側の小野川堤防沿いに、観察小屋を10月24日に設置しました。ヒシクイが北帰するまでの期間、設置をしていますのでご利用下さい。

■本件に関するお問い合わせ



・市民生活部環境課 担当：奥村 連絡先：029-892-2000（内線2316）

 稲敷市

愛しき稻しき イルミネーション

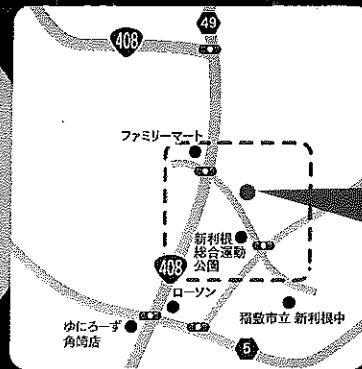
2019

2019.11.23 [Sat] ~ 2020.1.13 [Mon]
17:00 ~ 20:00

稻敷市新利根地区センター

《初日は16:30より点灯式を行います》

毎週土曜日は
屋台村、
12.21(土)には
クリスマスイベント
を実施!!



同時期
開催!

かわち
イルミネーション

2019.11.16 (Sat)
~ 2020.1.13 (Mon)
17:00 ~ 21:00

河内町長竿
かわち水と緑のふれあい公園

デザインはイメージです。

タウンミーティングを開催します

～稲敷市のまちづくりについてみんなで考えよう～

現在、稲敷市では第2次稲敷市総合計画の基本計画改定作業を進めております。総合計画とは、わたしたちのまちの将来像と、それを目指すための基本的な施策をまとめたもので、まちづくりの基礎となる市の最上位計画です。このたび、その骨子案がまとまりましたので、市民のみなさまから広くご意見を伺うため、タウンミーティングを開催いたします。

みなさまのご来場をお待ちしております。

○日程等

	日時	会場	テーマ
1	12月8日（日） 午前10時30分～正午	江戸崎公民館 研修室2・3	
2	12月8日（日） 午後2時～午後3時30分	桜川地区センター 大会議室 ※終了後、桜川地区公共交通に関する意見交換会を開催いたしますので、併せてご参加ください。	第2次稲敷市総合計画基本計画について
3	12月15日（日） 午前10時30分～正午	新利根地区センター 研修室2・3	
4	12月15日（日） 午後2時～午後3時30分	あずま生涯学習センター 研修室1・2	

○開催概要

- ・今回のタウンミーティングのテーマは「第2次稲敷市総合計画基本計画について」です。基本計画骨子案をご説明させていただき、広くご意見をお伺いします。
- ・市側の参加者は、市長、副市長、教育長のほか市職員です。
- ・稲敷市内にお住まいの高校生以上の方、または市内に通勤・通学されている方ならどなたでもご参加いただけます。
- ・どの会場にもお越しいただけます。ご都合のよい会場にお越しください。

○プログラム（各回90分程度の予定）

1. 市長あいさつ
2. 出席者紹介
3. 基本計画骨子案の説明
4. 質疑・意見交換

【お問い合わせ先】

- タウンミーティングについて
稲敷市政策調整部秘書広聴課 ☎029-892-2000 内線 2616
- 稲敷市総合計画について
稲敷市政策調整部政策企画課 ☎029-892-2000 内線 2611